

平成 29 年度版 国土交通省土木工事積算基準 修正情報

頁	項目	修正前	修正後																																																																																																														
<p>(43)</p>	<p>表 5. 2 クレーンの規格選定</p>	<p>2) 施工歩掛 (イ) 使用機械の規格選定 分解・組立に使用するクレーンは、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 5. 2 クレーンの規格選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 区 分</th> <th>規 格</th> <th>分 解 組 立 用 機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ系 オールケーシング掘削機 (クローラ式) トンネル用機械</td> <td>表 5. 1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕</td> <td>25 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ブルドーザ</td> <td>21t 級以下</td> <td rowspan="3">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕</td> <td>25t 吊</td> </tr> <tr> <td>44t 級以下</td> <td>50 t 吊</td> </tr> <tr> <td>63t 級以下</td> <td>25t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">地盤改良機 中層混合処理機 サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 ペーパードレーン打機</td> <td>質量 60t 以下</td> <td rowspan="5">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕</td> <td>50t 吊</td> </tr> <tr> <td>質量 120t 以下</td> <td rowspan="4">25 t 吊</td> </tr> <tr> <td>質量 60t 以下</td> </tr> <tr> <td>質量 120t 以下</td> </tr> <tr> <td>質量 180t 以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">クローラクレーン系</td> <td>35 t 吊以下 (クラムシェル 平積 0.6 m²含む)</td> <td rowspan="4">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕</td> <td>25 t 吊</td> </tr> <tr> <td>80 t 吊以下 (クラムシェル 平積 2.0 m²以下含む)</td> <td rowspan="3">50 t 吊</td> </tr> <tr> <td>150 t 吊以下 (クラムシェル 平積 3.0 m²以下含む)</td> </tr> <tr> <td>300 t 吊以下</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン系</td> <td>表 5. 1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕</td> <td>50 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">クローラ式杭打機</td> <td>質量 60 t 以下</td> <td rowspan="3">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕</td> <td rowspan="3">50 t 吊</td> </tr> <tr> <td>質量 100 t 以下</td> </tr> <tr> <td>質量 150 t 以下</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機 (据置式)</td> <td>表 5. 1 参照</td> <td>〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第 1 次基準値)〕</td> <td>60～65 t 吊</td> </tr> <tr> <td>連続地中壁用機械 〔地下連続壁施工機〕</td> <td>表 5. 1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕</td> <td>45 t 吊</td> </tr> <tr> <td>連続地中壁用機械 〔クローラ式アースオーガ〕</td> <td>表 5. 1 参照</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型〕</td> <td>50 t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーン、クローラクレーンは賃料とする。 ただし、オールケーシング掘削機〔据置式〕の分解組立用クローラクレーンは損料とする。 2. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p>	機 械 区 分	規 格	分 解 組 立 用 機 械 名	規 格	バックホウ系 オールケーシング掘削機 (クローラ式) トンネル用機械	表 5. 1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	25 t 吊	ブルドーザ	21t 級以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	25t 吊	44t 級以下	50 t 吊	63t 級以下	25t 吊	地盤改良機 中層混合処理機 サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 ペーパードレーン打機	質量 60t 以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	50t 吊	質量 120t 以下	25 t 吊	質量 60t 以下	質量 120t 以下	質量 180t 以下	クローラクレーン系	35 t 吊以下 (クラムシェル 平積 0.6 m ² 含む)	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	25 t 吊	80 t 吊以下 (クラムシェル 平積 2.0 m ² 以下含む)	50 t 吊	150 t 吊以下 (クラムシェル 平積 3.0 m ² 以下含む)	300 t 吊以下	トラッククレーン系	表 5. 1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	50 t 吊	クローラ式杭打機	質量 60 t 以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	50 t 吊	質量 100 t 以下	質量 150 t 以下	オールケーシング掘削機 (据置式)	表 5. 1 参照	〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第 1 次基準値)〕	60～65 t 吊	連続地中壁用機械 〔地下連続壁施工機〕	表 5. 1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	45 t 吊	連続地中壁用機械 〔クローラ式アースオーガ〕	表 5. 1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型〕	50 t 吊	<p>2) 施工歩掛 (イ) 使用機械の規格選定 分解・組立に使用するクレーンは、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 5. 2 クレーンの規格選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 区 分</th> <th>規 格</th> <th>分 解 組 立 用 機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ系 オールケーシング掘削機 (クローラ式) トンネル用機械</td> <td>表 5. 1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕</td> <td>25 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ブルドーザ</td> <td>21t 級以下</td> <td rowspan="3">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕</td> <td>25t 吊</td> </tr> <tr> <td>44t 級以下</td> <td>50 t 吊</td> </tr> <tr> <td>63t 級以下</td> <td>25t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">地盤改良機 中層混合処理機 サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 ペーパードレーン打機</td> <td>質量 60t 以下</td> <td rowspan="5">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕</td> <td>50t 吊</td> </tr> <tr> <td>質量 120t 以下</td> <td rowspan="4">25 t 吊</td> </tr> <tr> <td>質量 60t 以下</td> </tr> <tr> <td>質量 120t 以下</td> </tr> <tr> <td>質量 180t 以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">クローラクレーン系</td> <td>35 t 吊以下 (クラムシェル 平積 0.6 m²含む)</td> <td rowspan="4">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕</td> <td>25 t 吊</td> </tr> <tr> <td>80 t 吊以下 (クラムシェル 平積 2.0 m²以下含む)</td> <td rowspan="3">50 t 吊</td> </tr> <tr> <td>150 t 吊以下 (クラムシェル 平積 3.0 m²以下含む)</td> </tr> <tr> <td>300 t 吊以下</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン系</td> <td>表 5. 1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕</td> <td>50 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">クローラ式杭打機</td> <td>質量 60 t 以下</td> <td rowspan="3">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕</td> <td rowspan="3">50 t 吊</td> </tr> <tr> <td>質量 100 t 以下</td> </tr> <tr> <td>質量 150 t 以下</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機 (据置式)</td> <td>表 5. 1 参照</td> <td>〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第 1 次基準値)〕</td> <td>60～65 t 吊</td> </tr> <tr> <td>連続地中壁用機械 〔地下連続壁施工機〕</td> <td>表 5. 1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型〕</td> <td>45 t 吊</td> </tr> <tr> <td>連続地中壁用機械 〔クローラ式アースオーガ〕</td> <td>表 5. 1 参照</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型〕</td> <td>50 t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーン、クローラクレーンは賃料とする。 ただし、オールケーシング掘削機〔据置式〕の分解組立用クローラクレーンは損料とする。 2. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p>	機 械 区 分	規 格	分 解 組 立 用 機 械 名	規 格	バックホウ系 オールケーシング掘削機 (クローラ式) トンネル用機械	表 5. 1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	25 t 吊	ブルドーザ	21t 級以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	25t 吊	44t 級以下	50 t 吊	63t 級以下	25t 吊	地盤改良機 中層混合処理機 サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 ペーパードレーン打機	質量 60t 以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	50t 吊	質量 120t 以下	25 t 吊	質量 60t 以下	質量 120t 以下	質量 180t 以下	クローラクレーン系	35 t 吊以下 (クラムシェル 平積 0.6 m ² 含む)	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	25 t 吊	80 t 吊以下 (クラムシェル 平積 2.0 m ² 以下含む)	50 t 吊	150 t 吊以下 (クラムシェル 平積 3.0 m ² 以下含む)	300 t 吊以下	トラッククレーン系	表 5. 1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	50 t 吊	クローラ式杭打機	質量 60 t 以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	50 t 吊	質量 100 t 以下	質量 150 t 以下	オールケーシング掘削機 (据置式)	表 5. 1 参照	〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第 1 次基準値)〕	60～65 t 吊	連続地中壁用機械 〔地下連続壁施工機〕	表 5. 1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型〕	45 t 吊	連続地中壁用機械 〔クローラ式アースオーガ〕	表 5. 1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型〕	50 t 吊
機 械 区 分	規 格	分 解 組 立 用 機 械 名	規 格																																																																																																														
バックホウ系 オールケーシング掘削機 (クローラ式) トンネル用機械	表 5. 1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	25 t 吊																																																																																																														
ブルドーザ	21t 級以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	25t 吊																																																																																																														
	44t 級以下		50 t 吊																																																																																																														
	63t 級以下		25t 吊																																																																																																														
地盤改良機 中層混合処理機 サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 ペーパードレーン打機	質量 60t 以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	50t 吊																																																																																																														
	質量 120t 以下		25 t 吊																																																																																																														
	質量 60t 以下																																																																																																																
	質量 120t 以下																																																																																																																
	質量 180t 以下																																																																																																																
クローラクレーン系	35 t 吊以下 (クラムシェル 平積 0.6 m ² 含む)	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	25 t 吊																																																																																																														
	80 t 吊以下 (クラムシェル 平積 2.0 m ² 以下含む)		50 t 吊																																																																																																														
	150 t 吊以下 (クラムシェル 平積 3.0 m ² 以下含む)																																																																																																																
	300 t 吊以下																																																																																																																
トラッククレーン系	表 5. 1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	50 t 吊																																																																																																														
クローラ式杭打機	質量 60 t 以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	50 t 吊																																																																																																														
	質量 100 t 以下																																																																																																																
	質量 150 t 以下																																																																																																																
オールケーシング掘削機 (据置式)	表 5. 1 参照	〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第 1 次基準値)〕	60～65 t 吊																																																																																																														
連続地中壁用機械 〔地下連続壁施工機〕	表 5. 1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	45 t 吊																																																																																																														
連続地中壁用機械 〔クローラ式アースオーガ〕	表 5. 1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型〕	50 t 吊																																																																																																														
機 械 区 分	規 格	分 解 組 立 用 機 械 名	規 格																																																																																																														
バックホウ系 オールケーシング掘削機 (クローラ式) トンネル用機械	表 5. 1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	25 t 吊																																																																																																														
ブルドーザ	21t 級以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	25t 吊																																																																																																														
	44t 級以下		50 t 吊																																																																																																														
	63t 級以下		25t 吊																																																																																																														
地盤改良機 中層混合処理機 サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 ペーパードレーン打機	質量 60t 以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	50t 吊																																																																																																														
	質量 120t 以下		25 t 吊																																																																																																														
	質量 60t 以下																																																																																																																
	質量 120t 以下																																																																																																																
	質量 180t 以下																																																																																																																
クローラクレーン系	35 t 吊以下 (クラムシェル 平積 0.6 m ² 含む)	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	25 t 吊																																																																																																														
	80 t 吊以下 (クラムシェル 平積 2.0 m ² 以下含む)		50 t 吊																																																																																																														
	150 t 吊以下 (クラムシェル 平積 3.0 m ² 以下含む)																																																																																																																
	300 t 吊以下																																																																																																																
トラッククレーン系	表 5. 1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	50 t 吊																																																																																																														
クローラ式杭打機	質量 60 t 以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)〕	50 t 吊																																																																																																														
	質量 100 t 以下																																																																																																																
	質量 150 t 以下																																																																																																																
オールケーシング掘削機 (据置式)	表 5. 1 参照	〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第 1 次基準値)〕	60～65 t 吊																																																																																																														
連続地中壁用機械 〔地下連続壁施工機〕	表 5. 1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型〕	45 t 吊																																																																																																														
連続地中壁用機械 〔クローラ式アースオーガ〕	表 5. 1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型〕	50 t 吊																																																																																																														

平成 29 年度版 国土交通省土木工事積算基準 修正情報

頁	項目	修正前	修正後																																																																																																																																																																																				
574	(28) 機械運転単価表	<p>第2編 土木工事標準歩掛</p> <p>(27) 仮設備保守費1月当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.48</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(28) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ドリルジャンボ</td> <td>トンネル工事用排出ガス対策型 ホイール式・3アーム・2バスケット ドリフト質量170kg超級</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→554 機械損料数量→1.40</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機</td> <td>トンネル工事用排出ガス対策型 湿式吹付・吹付口ホース一体・ エアモーター搭載・ 吹付範囲半径7m級</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→370 機械損料数量→1.40</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ</td> <td>トンネル工事用排出ガス対策型 サイドダンプ式 山積2.3m</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→92 機械損料数量→1.40</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備</td> <td>パッチ型・定置式 能力25m³/h</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→24 機械損料数量→1.40</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ</td> <td>トンネル工事用排出ガス対策型油圧式 1,300kg級</td> <td>機-12</td> <td>燃料消費量→48</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>トンネル工事用オンロード型10t積</td> <td>機-32</td> <td>燃料消費量→78 機械損料数量→1.40 タイヤの損耗費も計上</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>配管式圧送能力90~100m³/h</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→79 機械損料数量→1.40</td> </tr> <tr> <td>集塵機</td> <td>定格風量○○○m³/min級</td> <td>機-14</td> <td>燃料消費量→必要分計上する 機械損料数量→1.00</td> </tr> <tr> <td>バックホウ</td> <td>トンネル工事用排出ガス対策型・クローラ型 山積0.45m(平積0.35m)</td> <td>機-13</td> <td>インバート掘削工</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型 排出ガス対策型 山積0.8m(平積0.6m)</td> <td>機-1</td> <td>インバート埋戻材積込作業</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>(トンネル工事対応) 排出ガス対策型 普通15t級</td> <td>機-13</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>(トンネル工事対応) 排出ガス対策型 運転質量8~20t</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→33 機械損料数量→1.60</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>トンネル工事用オンロード型10t積</td> <td>機-13</td> <td>インバート用 タイヤの損耗費も計上</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>ブーム式圧送能力90~110m³/h</td> <td>機-13</td> <td>インバート用</td> </tr> </tbody> </table>	名称	規格	単位	数量	摘要	普通作業員		人		表4.48	設備機械工		人		〃	電工		人		〃	諸雑費		式	1		計					機械名	規格	適用単価表	指定事項	ドリルジャンボ	トンネル工事用排出ガス対策型 ホイール式・3アーム・2バスケット ドリフト質量170kg超級	機-25	燃料消費量→554 機械損料数量→1.40	コンクリート吹付機	トンネル工事用排出ガス対策型 湿式吹付・吹付口ホース一体・ エアモーター搭載・ 吹付範囲半径7m級	機-25	燃料消費量→370 機械損料数量→1.40	ホイールローダ	トンネル工事用排出ガス対策型 サイドダンプ式 山積2.3m	機-24	燃料消費量→92 機械損料数量→1.40	吹付プラント設備	パッチ型・定置式 能力25m ³ /h	機-25	燃料消費量→24 機械損料数量→1.40	大型ブレーカ	トンネル工事用排出ガス対策型油圧式 1,300kg級	機-12	燃料消費量→48	ダンプトラック	トンネル工事用オンロード型10t積	機-32	燃料消費量→78 機械損料数量→1.40 タイヤの損耗費も計上	コンクリートポンプ車	配管式圧送能力90~100m ³ /h	機-24	燃料消費量→79 機械損料数量→1.40	集塵機	定格風量○○○m ³ /min級	機-14	燃料消費量→必要分計上する 機械損料数量→1.00	バックホウ	トンネル工事用排出ガス対策型・クローラ型 山積0.45m(平積0.35m)	機-13	インバート掘削工	バックホウ (クローラ型)	標準型 排出ガス対策型 山積0.8m(平積0.6m)	機-1	インバート埋戻材積込作業	ブルドーザ	(トンネル工事対応) 排出ガス対策型 普通15t級	機-13		タイヤローラ	(トンネル工事対応) 排出ガス対策型 運転質量8~20t	機-16	燃料消費量→33 機械損料数量→1.60	ダンプトラック	トンネル工事用オンロード型10t積	機-13	インバート用 タイヤの損耗費も計上	コンクリートポンプ車	ブーム式圧送能力90~110m ³ /h	機-13	インバート用	<p>第2編 土木工事標準歩掛</p> <p>(27) 仮設備保守費1月当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.48</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(28) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ドリルジャンボ</td> <td>トンネル工事用排出ガス対策型 ホイール式・3アーム・2バスケット ドリフト質量170kg超級</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→544 機械損料数量→1.40</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機</td> <td>トンネル工事用排出ガス対策型 湿式吹付・吹付口ホース一体・ エアモーター搭載・ 吹付範囲半径7m級</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→370 機械損料数量→1.40</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ</td> <td>トンネル工事用排出ガス対策型 サイドダンプ式 山積2.3m</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→92 機械損料数量→1.40</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備</td> <td>パッチ型・定置式 能力25m³/h</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→24 機械損料数量→1.40</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ</td> <td>トンネル工事用排出ガス対策型油圧式 1,300kg級</td> <td>機-12</td> <td>燃料消費量→48</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>トンネル工事用オンロード型10t積</td> <td>機-32</td> <td>燃料消費量→78 機械損料数量→1.40 タイヤの損耗費も計上</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>配管式圧送能力90~100m³/h</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→79 機械損料数量→1.40</td> </tr> <tr> <td>集塵機</td> <td>定格風量○○○m³/min級</td> <td>機-14</td> <td>燃料消費量→必要分計上する 機械損料数量→1.00</td> </tr> <tr> <td>バックホウ</td> <td>トンネル工事用排出ガス対策型・クローラ型 山積0.45m(平積0.35m)</td> <td>機-13</td> <td>インバート掘削工</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型 排出ガス対策型 山積0.8m(平積0.6m)</td> <td>機-1</td> <td>インバート埋戻材積込作業</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>(トンネル工事対応) 排出ガス対策型 普通15t級</td> <td>機-13</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>(トンネル工事対応) 排出ガス対策型 運転質量8~20t</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→33 機械損料数量→1.60</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>トンネル工事用オンロード型10t積</td> <td>機-13</td> <td>インバート用 タイヤの損耗費も計上</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>ブーム式圧送能力90~110m³/h</td> <td>機-13</td> <td>インバート用</td> </tr> </tbody> </table>	名称	規格	単位	数量	摘要	普通作業員		人		表4.48	設備機械工		人		〃	電工		人		〃	諸雑費		式	1		計					機械名	規格	適用単価表	指定事項	ドリルジャンボ	トンネル工事用排出ガス対策型 ホイール式・3アーム・2バスケット ドリフト質量170kg超級	機-25	燃料消費量→544 機械損料数量→1.40	コンクリート吹付機	トンネル工事用排出ガス対策型 湿式吹付・吹付口ホース一体・ エアモーター搭載・ 吹付範囲半径7m級	機-25	燃料消費量→370 機械損料数量→1.40	ホイールローダ	トンネル工事用排出ガス対策型 サイドダンプ式 山積2.3m	機-24	燃料消費量→92 機械損料数量→1.40	吹付プラント設備	パッチ型・定置式 能力25m ³ /h	機-25	燃料消費量→24 機械損料数量→1.40	大型ブレーカ	トンネル工事用排出ガス対策型油圧式 1,300kg級	機-12	燃料消費量→48	ダンプトラック	トンネル工事用オンロード型10t積	機-32	燃料消費量→78 機械損料数量→1.40 タイヤの損耗費も計上	コンクリートポンプ車	配管式圧送能力90~100m ³ /h	機-24	燃料消費量→79 機械損料数量→1.40	集塵機	定格風量○○○m ³ /min級	機-14	燃料消費量→必要分計上する 機械損料数量→1.00	バックホウ	トンネル工事用排出ガス対策型・クローラ型 山積0.45m(平積0.35m)	機-13	インバート掘削工	バックホウ (クローラ型)	標準型 排出ガス対策型 山積0.8m(平積0.6m)	機-1	インバート埋戻材積込作業	ブルドーザ	(トンネル工事対応) 排出ガス対策型 普通15t級	機-13		タイヤローラ	(トンネル工事対応) 排出ガス対策型 運転質量8~20t	機-16	燃料消費量→33 機械損料数量→1.60	ダンプトラック	トンネル工事用オンロード型10t積	機-13	インバート用 タイヤの損耗費も計上	コンクリートポンプ車	ブーム式圧送能力90~110m ³ /h	機-13	インバート用
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																																			
普通作業員		人		表4.48																																																																																																																																																																																			
設備機械工		人		〃																																																																																																																																																																																			
電工		人		〃																																																																																																																																																																																			
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																																																							
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																																																																																																																																																				
ドリルジャンボ	トンネル工事用排出ガス対策型 ホイール式・3アーム・2バスケット ドリフト質量170kg超級	機-25	燃料消費量→554 機械損料数量→1.40																																																																																																																																																																																				
コンクリート吹付機	トンネル工事用排出ガス対策型 湿式吹付・吹付口ホース一体・ エアモーター搭載・ 吹付範囲半径7m級	機-25	燃料消費量→370 機械損料数量→1.40																																																																																																																																																																																				
ホイールローダ	トンネル工事用排出ガス対策型 サイドダンプ式 山積2.3m	機-24	燃料消費量→92 機械損料数量→1.40																																																																																																																																																																																				
吹付プラント設備	パッチ型・定置式 能力25m ³ /h	機-25	燃料消費量→24 機械損料数量→1.40																																																																																																																																																																																				
大型ブレーカ	トンネル工事用排出ガス対策型油圧式 1,300kg級	機-12	燃料消費量→48																																																																																																																																																																																				
ダンプトラック	トンネル工事用オンロード型10t積	機-32	燃料消費量→78 機械損料数量→1.40 タイヤの損耗費も計上																																																																																																																																																																																				
コンクリートポンプ車	配管式圧送能力90~100m ³ /h	機-24	燃料消費量→79 機械損料数量→1.40																																																																																																																																																																																				
集塵機	定格風量○○○m ³ /min級	機-14	燃料消費量→必要分計上する 機械損料数量→1.00																																																																																																																																																																																				
バックホウ	トンネル工事用排出ガス対策型・クローラ型 山積0.45m(平積0.35m)	機-13	インバート掘削工																																																																																																																																																																																				
バックホウ (クローラ型)	標準型 排出ガス対策型 山積0.8m(平積0.6m)	機-1	インバート埋戻材積込作業																																																																																																																																																																																				
ブルドーザ	(トンネル工事対応) 排出ガス対策型 普通15t級	機-13																																																																																																																																																																																					
タイヤローラ	(トンネル工事対応) 排出ガス対策型 運転質量8~20t	機-16	燃料消費量→33 機械損料数量→1.60																																																																																																																																																																																				
ダンプトラック	トンネル工事用オンロード型10t積	機-13	インバート用 タイヤの損耗費も計上																																																																																																																																																																																				
コンクリートポンプ車	ブーム式圧送能力90~110m ³ /h	機-13	インバート用																																																																																																																																																																																				
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																																			
普通作業員		人		表4.48																																																																																																																																																																																			
設備機械工		人		〃																																																																																																																																																																																			
電工		人		〃																																																																																																																																																																																			
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																																																							
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																																																																																																																																																				
ドリルジャンボ	トンネル工事用排出ガス対策型 ホイール式・3アーム・2バスケット ドリフト質量170kg超級	機-25	燃料消費量→544 機械損料数量→1.40																																																																																																																																																																																				
コンクリート吹付機	トンネル工事用排出ガス対策型 湿式吹付・吹付口ホース一体・ エアモーター搭載・ 吹付範囲半径7m級	機-25	燃料消費量→370 機械損料数量→1.40																																																																																																																																																																																				
ホイールローダ	トンネル工事用排出ガス対策型 サイドダンプ式 山積2.3m	機-24	燃料消費量→92 機械損料数量→1.40																																																																																																																																																																																				
吹付プラント設備	パッチ型・定置式 能力25m ³ /h	機-25	燃料消費量→24 機械損料数量→1.40																																																																																																																																																																																				
大型ブレーカ	トンネル工事用排出ガス対策型油圧式 1,300kg級	機-12	燃料消費量→48																																																																																																																																																																																				
ダンプトラック	トンネル工事用オンロード型10t積	機-32	燃料消費量→78 機械損料数量→1.40 タイヤの損耗費も計上																																																																																																																																																																																				
コンクリートポンプ車	配管式圧送能力90~100m ³ /h	機-24	燃料消費量→79 機械損料数量→1.40																																																																																																																																																																																				
集塵機	定格風量○○○m ³ /min級	機-14	燃料消費量→必要分計上する 機械損料数量→1.00																																																																																																																																																																																				
バックホウ	トンネル工事用排出ガス対策型・クローラ型 山積0.45m(平積0.35m)	機-13	インバート掘削工																																																																																																																																																																																				
バックホウ (クローラ型)	標準型 排出ガス対策型 山積0.8m(平積0.6m)	機-1	インバート埋戻材積込作業																																																																																																																																																																																				
ブルドーザ	(トンネル工事対応) 排出ガス対策型 普通15t級	機-13																																																																																																																																																																																					
タイヤローラ	(トンネル工事対応) 排出ガス対策型 運転質量8~20t	機-16	燃料消費量→33 機械損料数量→1.60																																																																																																																																																																																				
ダンプトラック	トンネル工事用オンロード型10t積	機-13	インバート用 タイヤの損耗費も計上																																																																																																																																																																																				
コンクリートポンプ車	ブーム式圧送能力90~110m ³ /h	機-13	インバート用																																																																																																																																																																																				

平成 29 年度版 国土交通省土木工事積算基準 修正情報

頁	項目	修正前	修正後																																																																						
1049	表 3. 2 補強土壁壁面材組立・設置 代表機 材組立・設置 代表機 労材規格一覧	<p style="text-align: center;">2 章 共通工 ⑩ 補強土壁工 (帯鋼補強土壁, アンカー補強土壁)</p> <p>3. 施工パッケージ 3-1 補強土壁壁面材組立・設置 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 3. 1 補強土壁壁面材組立・設置 積算条件区分一覧 (積算単位: m²)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>工法区分</th></tr> <tr><td>帯鋼補強土壁 (1)</td></tr> <tr><td>帯鋼補強土壁 (2)</td></tr> <tr><td>アンカー補強土壁</td></tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、補強土壁工 (帯鋼補強土壁 (1)・帯鋼補強土壁 (2)・アンカー補強土壁) の壁面材の組立・設置、水平目地材、透水防砂材、ボルト・ナットの設置の他、クランプ、定規、ワイヤ、吊金具、カップラー、くさび、スペーサー、角材、支柱等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料等を含む) を含む。ただし、補強土壁壁面材 (材料費) は含まない。 2. 補強土壁壁面材の材料費は別途計上する。 3. 基礎コンクリートについては、「第 5 編 3 章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。 4. 現場条件により表 3. 2 に示す代表機械の規格により難しい場合は、別途考慮する。 5. 排水管が必要な場合は別途計上する。 6. 足場が必要な場合は別途計上する。</p> <p>(2) 代表機労材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表 3. 2 補強土壁壁面材組立・設置 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型 (第 2 次基準値)] 7t 級</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2 バックホウ (クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 山積 0.5m³ (平積 0.4m³) 吊能力 2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 3 振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型 (第 2 次基準値)] 運転質量 3~4t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1 軽油 1.2 号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S -</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-2 補強土壁壁面材 (材料費) (1) 条件区分 補強土壁壁面材 (材料費) における積算条件区分はない。 積算単位は、m²とする。 (注) 材料費には、水平目地材、透水防砂材、ボルト・ナット等を含む。</p> <p style="text-align: center;">- 1049 - (2・⑩・3)</p>	工法区分	帯鋼補強土壁 (1)	帯鋼補強土壁 (2)	アンカー補強土壁	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型 (第 2 次基準値)] 7t 級	賃料	K 2 バックホウ (クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 山積 0.5m ³ (平積 0.4m ³) 吊能力 2.9t	賃料	K 3 振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型 (第 2 次基準値)] 運転質量 3~4t	賃料	労務	R 1 運転手 (特殊)		R 2 普通作業員		R 3 土木一般世話役		R 4 特殊作業員		材料	Z 1 軽油 1.2 号 バトロール給油		Z 2 -		Z 3 -		Z 4 -		市場単価	S -		<p style="text-align: center;">2 章 共通工 ⑩ 補強土壁工 (帯鋼補強土壁, アンカー補強土壁)</p> <p>3. 施工パッケージ 3-1 補強土壁壁面材組立・設置 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 3. 1 補強土壁壁面材組立・設置 積算条件区分一覧 (積算単位: m²)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>工法区分</th></tr> <tr><td>帯鋼補強土壁 (1)</td></tr> <tr><td>帯鋼補強土壁 (2)</td></tr> <tr><td>アンカー補強土壁</td></tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、補強土壁工 (帯鋼補強土壁 (1)・帯鋼補強土壁 (2)・アンカー補強土壁) の壁面材の組立・設置、水平目地材、透水防砂材、ボルト・ナットの設置の他、クランプ、定規、ワイヤ、吊金具、カップラー、くさび、スペーサー、角材、支柱等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料等を含む) を含む。ただし、補強土壁壁面材 (材料費) は含まない。 2. 補強土壁壁面材の材料費は別途計上する。 3. 基礎コンクリートについては、「第 5 編 3 章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。 4. 現場条件により表 3. 2 に示す代表機械の規格により難しい場合は、別途考慮する。 5. 排水管が必要な場合は別途計上する。 6. 足場が必要な場合は別途計上する。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表 3. 2 補強土壁壁面材組立・設置 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第 1 次基準値)] 25t 吊</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2 バックホウ (クローラ型) [クレーン機能付・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 山積 0.5m³ (平積 0.4m³) 吊能力 2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 3 -</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1 軽油 1.2 号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S -</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-2 補強土壁壁面材 (材料費) (1) 条件区分 補強土壁壁面材 (材料費) における積算条件区分はない。 積算単位は、m²とする。 (注) 材料費には、水平目地材、透水防砂材、ボルト・ナット等を含む。</p> <p style="text-align: center;">- 1049 - (2・⑩・3)</p>	工法区分	帯鋼補強土壁 (1)	帯鋼補強土壁 (2)	アンカー補強土壁	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第 1 次基準値)] 25t 吊	賃料	K 2 バックホウ (クローラ型) [クレーン機能付・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 山積 0.5m ³ (平積 0.4m ³) 吊能力 2.9t	賃料	K 3 -	賃料	労務	R 1 運転手 (特殊)		R 2 普通作業員		R 3 土木一般世話役		R 4 特殊作業員		材料	Z 1 軽油 1.2 号 バトロール給油		Z 2 -		Z 3 -		Z 4 -		市場単価	S -	
工法区分																																																																									
帯鋼補強土壁 (1)																																																																									
帯鋼補強土壁 (2)																																																																									
アンカー補強土壁																																																																									
項目	代表機材規格	備考																																																																							
機械	K 1 ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型 (第 2 次基準値)] 7t 級	賃料																																																																							
	K 2 バックホウ (クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 山積 0.5m ³ (平積 0.4m ³) 吊能力 2.9t	賃料																																																																							
	K 3 振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型 (第 2 次基準値)] 運転質量 3~4t	賃料																																																																							
労務	R 1 運転手 (特殊)																																																																								
	R 2 普通作業員																																																																								
	R 3 土木一般世話役																																																																								
	R 4 特殊作業員																																																																								
材料	Z 1 軽油 1.2 号 バトロール給油																																																																								
	Z 2 -																																																																								
	Z 3 -																																																																								
	Z 4 -																																																																								
市場単価	S -																																																																								
工法区分																																																																									
帯鋼補強土壁 (1)																																																																									
帯鋼補強土壁 (2)																																																																									
アンカー補強土壁																																																																									
項目	代表機材規格	備考																																																																							
機械	K 1 ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第 1 次基準値)] 25t 吊	賃料																																																																							
	K 2 バックホウ (クローラ型) [クレーン機能付・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 山積 0.5m ³ (平積 0.4m ³) 吊能力 2.9t	賃料																																																																							
	K 3 -	賃料																																																																							
労務	R 1 運転手 (特殊)																																																																								
	R 2 普通作業員																																																																								
	R 3 土木一般世話役																																																																								
	R 4 特殊作業員																																																																								
材料	Z 1 軽油 1.2 号 バトロール給油																																																																								
	Z 2 -																																																																								
	Z 3 -																																																																								
	Z 4 -																																																																								
市場単価	S -																																																																								

平成 29 年度版 国土交通省土木工事積算基準 修正情報

頁	項目	修正前	修正後																																												
1279	表 3.5 配管設置（露出部）積算条件区分一覧	<p style="text-align: right;">5章 河川維持 ⑩ 光ケーブル配管工</p> <p>3-5 配管設置（露出部） (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.5 配管設置(露出部) 積算条件区分一覧 (積算単位：配管設置m当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>配管材設計数量/対象延長</th> <th>設置条数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="3">1.00 以上</td><td>2 条</td></tr> <tr><td>3 条</td></tr> <tr><td>4 条</td></tr> <tr><td rowspan="3">0.95 以上 1.00 未満</td><td>2 条</td></tr> <tr><td>3 条</td></tr> <tr><td>4 条</td></tr> <tr><td rowspan="3">0.90 以上 0.95 未満</td><td>2 条</td></tr> <tr><td>3 条</td></tr> <tr><td>4 条</td></tr> <tr><td rowspan="3">0.85 以上 0.90 未満</td><td>2 条</td></tr> <tr><td>3 条</td></tr> <tr><td>4 条</td></tr> <tr><td rowspan="3">0.80 以上 0.85 未満</td><td>2 条</td></tr> <tr><td>3 条</td></tr> <tr><td>4 条</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、露出部における配管設置、配管付属品、支持金具と配管付属品の取付け及び通線確認並びに管内清掃等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含む。ただし、配管付属品及び支持金具の材料費は含まない。 2. 対象延長(設計数量)は配管継手材及び配管付属品類を含んだ区間延長とし、配管の条数に関係なく算出する。(参考図2参照) 3. 配管付属品及び支持金具の材料費については、別途必要量を計上する。 4. 高所作業車及び足場が必要な場合については現場条件に適合する足場費用を計上する。 5. 配管材設計数量/対象延長の条件区分は、参考図2における a/(a+b) の比率による。 6. 配管材の材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.01)</p>	配管材設計数量/対象延長	設置条数	1.00 以上	2 条	3 条	4 条	0.95 以上 1.00 未満	2 条	3 条	4 条	0.90 以上 0.95 未満	2 条	3 条	4 条	0.85 以上 0.90 未満	2 条	3 条	4 条	0.80 以上 0.85 未満	2 条	3 条	4 条	<p style="text-align: right;">5章 河川維持 ⑩ 光ケーブル配管工</p> <p>3-5 配管設置（露出部） (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.5 配管設置(露出部) 積算条件区分一覧 (積算単位：配管設置m当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>配管材設計数量/対象延長</th> <th>設置条数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="3">1.00 以上</td><td>2 条</td></tr> <tr><td>3 条</td></tr> <tr><td>4 条</td></tr> <tr><td rowspan="3">0.95 以上 1.00 未満</td><td>2 条</td></tr> <tr><td>3 条</td></tr> <tr><td>4 条</td></tr> <tr><td rowspan="3">0.90 以上 0.95 未満</td><td>2 条</td></tr> <tr><td>3 条</td></tr> <tr><td>4 条</td></tr> <tr><td rowspan="3">0.85 以上 0.90 未満</td><td>2 条</td></tr> <tr><td>3 条</td></tr> <tr><td>4 条</td></tr> <tr><td rowspan="3">0.80 以上 0.85 未満</td><td>2 条</td></tr> <tr><td>3 条</td></tr> <tr><td>4 条</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、露出部における配管設置、配管付属品、支持金具と配管付属品の取付け及び通線確認並びに管内清掃等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含む。ただし、配管付属品及び支持金具の材料費は含まない。 2. 対象延長(設計数量)は配管継手材及び配管付属品類を含んだ区間延長とし、配管の条数に関係なく算出する。(参考図2参照) 3. 配管付属品及び支持金具の材料費については、別途必要量を計上する。 4. 高所作業車及び足場が必要な場合については現場条件に適合する足場費用を計上する。 5. 配管材設計数量/対象延長の条件区分は、参考図2における a/(a+b) の比率による。 6. 配管材の材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.01)</p>	配管材設計数量/対象延長	設置条数	1.00 以上	2 条	3 条	4 条	0.95 以上 1.00 未満	2 条	3 条	4 条	0.90 以上 0.95 未満	2 条	3 条	4 条	0.85 以上 0.90 未満	2 条	3 条	4 条	0.80 以上 0.85 未満	2 条	3 条	4 条
配管材設計数量/対象延長	設置条数																																														
1.00 以上	2 条																																														
	3 条																																														
	4 条																																														
0.95 以上 1.00 未満	2 条																																														
	3 条																																														
	4 条																																														
0.90 以上 0.95 未満	2 条																																														
	3 条																																														
	4 条																																														
0.85 以上 0.90 未満	2 条																																														
	3 条																																														
	4 条																																														
0.80 以上 0.85 未満	2 条																																														
	3 条																																														
	4 条																																														
配管材設計数量/対象延長	設置条数																																														
1.00 以上	2 条																																														
	3 条																																														
	4 条																																														
0.95 以上 1.00 未満	2 条																																														
	3 条																																														
	4 条																																														
0.90 以上 0.95 未満	2 条																																														
	3 条																																														
	4 条																																														
0.85 以上 0.90 未満	2 条																																														
	3 条																																														
	4 条																																														
0.80 以上 0.85 未満	2 条																																														
	3 条																																														
	4 条																																														